

あおぞら

53
平成29年6月
発行

社会保険田川病院 広報誌
地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院
基幹型協力型臨床研修病院
日本医療機能評価機構認定病院



広がる田園風景を背景に大好きな多肉植物を撮影しました。
(撮影) 外来主任看護師 安本優子

社会保険田川病院 診療医案内

診療受付時間 / 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)

平成29年6月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	土	
内科	消化器	新患	向坂 健秀	高原 健輔	佐々木 優	伏見 崇	重藤 宏太
		再来(予約)	板野 晋也	-	-	-	-
	呼吸器	新患・再来	前川 隆一郎	佐々木 優	板野 晋也	重藤 宏太	向坂 健秀
		新患・再来	宮原 健輔	-	-	-	伏見 崇
	循環器	新患・再来	向野 達也	-	森淵 庸斗	向野 達也	佐々木 潤
糖尿病	新患・再来	石崎 勇太	高田 優起	大塚 昌紀	高田 優起	柴田 龍宏	
小児科	新患・再来	荒木 潤一郎	荒木 潤一郎	荒木 潤一郎	大学医師	荒木 潤一郎	
外科	新患・再来	田中 裕穂	白土一太郎 (~6/15) 弓削浩太郎 (6/16~)	田中 裕穂	大地 貴史	木崎 潤也	木崎・白土・弓削・大地 (~6/15) 木崎・弓削・大地 (6/16~) (交代で診察)
		再来(予約)	高橋 宏樹	野口 亮志 木崎 潤也	高橋 宏樹 交代で診察	門屋 一貴	-
	乳腺専門	新患・再来	-	-	-	高橋 宏樹	-
整形外科	新患・再来	吉川 英一郎	田中 秀	吉川 英一郎	吉川 英一郎 (第1,3,5週)	江島 健一郎 (第1,3週)	交代で診察
		江島 健一郎	久能 義史	-	江島 健一郎 (第2,4週)	田中 秀 (第2,4,5週)	※受付は10時まで。
	予約	-	吉川 英一郎	江島 健一郎	田中 秀 (第1,2,5週)	-	-
脳神経外科	新患・再来	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-	※土曜日は新患の受付はありません。
		笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一	-
	予約	江藤 朋子	江藤 朋子	江藤 朋子	-	江藤 朋子	川場 知幸
		川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-	笹平 俊一
産婦人科	産科	助産師外来 (完全予約制)	黒松 肇 15:00~非常勤医師	藤井 毅 助産師外来 (完全予約制)	助産師外来 (完全予約制)	畑 春香	休診
		婦人科	黒松 肇	畑 春香	畑 春香	藤井 毅	黒松 肇
	新患・再来	宮島 次郎	宮島 次郎	織塚 仁志	宮島 次郎	宮島 次郎	休診
泌尿器科	紹介患者	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	休診
形成外科	新患・再来	森 成一郎	森 成一郎	森 成一郎	休診	森 成一郎	森 成一郎
皮膚科	新患・再来	御厨 賢	御厨 賢	辛島 正志	御厨 賢	御厨 賢	休診
耳鼻咽喉科	新患・再来	進 保朗	進 保朗	進 保朗	休診	進 保朗	進 保朗
		-	大学医師	小野 剛治	-	進 武一郎	大学医師
眼科	新患・再来	佐々木 研輔	佐々木 研輔	佐々木 研輔	佐々木 研輔	佐々木 研輔	佐々木 研輔
		-	大学医師	大学医師	-	大学医師	※土曜日は、予約患者、紹介患者のみ
歯科口腔外科	新患・再来	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	交代で診察
		塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	-
		坂田 信一郎	-	-	久保田 貴倫子	大学医師	-
精神科・メンタルヘルス科	新患・再来 (完全予約制、新患の方は紹介状が必要です。)	大島 勇人	休診	長沼 清	小林 雄大	沈 龍佑	休診
緩和ケア科	新患・再来 (完全予約制)	柳瀬 豊	-	-	-	田中 裕穂	-
放射線診断科	読影(診察なし)	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	-
放射線治療科	新患・再来	江藤 英博	-	江藤 英博	-	-	-
麻酔科	手術(診察なし)	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-
		金子 真也	金子 真也	金子 真也	-	金子 真也	-
健診	-	月脚 克彦	田中 裕穂	植山 敏彦	前川 隆一郎	月脚 克彦	-
老年内科	療養病棟専従 (診察なし)	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	-

(注) 歯科口腔外科の診療受付時間 平日(午前)8:30~11:00 (午後)13:30~15:00
※ただし、午後の受付は紹介患者さんのみ。また、木曜日の午後については手術のため休診とさせていただきます。
(注) 眼科の診療受付時間 火曜日と金曜日は手術のため8:30~10:00までです(それ以外の曜日は11:00まで)。
また、眼科は土曜日は予約患者さんと紹介患者さんのみの診療といたします。
(注) 整形外科の診療受付時間 土曜日のみ 8:30~10:00までです。(それ以外の曜日は11:00まで)
(注) 緩和ケア科は完全予約制です。(診療時間14:00~17:00)
(注) 助産師外来は完全予約制です。(診療時間 9:00~16:00)



■診療受付時間 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)
■時間外診療 時間外に来院される場合には、必ず事前に電話連絡し、診療出来るか否かを確認のうえ来院してください。緊急を要する患者さん優先のため、場合によってはお断りする場合がございます。※小児科については、時間外、及び休日の診療は行っていません。
■面会時間 平日/午後2:00~午後8:00まで、日曜・祝日/午前11:00~午後8:00まで
■書類確認・予約変更 お電話は、平日/午後2:00~午後5:00、土曜/午前8:30~午後12:30まで

社会保険田川病院 広報誌

あおぞら

vol.53 2017年6月発行

編集発行 社会保険田川病院 広報委員会 経営企画課
〒826-8585 福岡県田川市上本町10-18 TEL 0947-44-0460 FAX 0947-45-6540
(地域医療支援センター) TEL 0947-44-0474 FAX 0947-44-0559
URL http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/ Email syomuka@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp

幅広い領域を診る形成外科

このように、頭からつま先まで幅広い領域を診る診療科です。
人は見た目が全てではありませんが、欠損・変形した箇所を正常に近い状態に戻すことは、患者さんがより自分らしく生き、再び社会生活の中で輝きを取り戻すお手伝いにつながるものとして診療を行っています。

また、形成外科・皮膚科医師を中心に認定看護師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士、薬剤師、事務職員という多職種で「褥瘡対策チーム」を作り、あらゆる科の入院患者さんの褥瘡の発生予防と治療に積極的に取り組んでいます。

- ① やけど（熱傷）・電撃傷・凍傷
- ② 手足のケガ・手足の生まれつきの変形（合指症、多指症など）
- ③ きずあと（瘢痕）・きずあとによるひきつり（瘢痕拘縮）・ケロイド
- ④ 床ずれ（褥瘡）・難治性皮膚潰瘍
- ⑤ 漏斗胸・陥没乳頭
- ⑥ 巻き爪・陥入爪
- ⑦ 耳の変形（副耳、耳瘻孔）
- ⑧ 癌に関連する再建（乳房、義眼床）
- ⑨ 顔のケガ、骨折
- ⑩ 唇裂、口蓋裂
- ⑪ 顔面神経麻痺
- ⑫ できもの（皮膚表面、皮下の腫瘍）・あざ
- ⑬ わきが（腋臭症）
- ⑭ まぶたが下がっている（眼瞼下垂症）

形成外科は、生まれつきやケガ、癌などによって欠損・変形した体の表面に近い組織や骨を、その外見・機能とも、より正常に近い状態に戻し、生活の質の向上に貢献する外科です。

形成外科で診療を行う症状は次の通りです。

田川地区において『形成外科』を標榜している医療機関は数少なく、「どういったところだろう」という疑問も多いかもしれませんが、よく混同される『整形外科』との違いとしては、整形外科が「主に身体の運動（筋肉・骨・関節・腱）に関する部分を扱う」のに対し、形成外科が「主に身体の表面に近い部分を扱う」という点が挙げられます。

ただし、顔面の骨折は形成外科で診療します。また、疾患の部位によっては、どちらの科でも診療を行うことがあります。

今回は、『形成外科』について詳しくお伝えしたいと思います。

顔面骨折
顔面神経麻痺

がんけんかすいしょう
眼瞼下垂症

じろうこう
副耳・耳瘻孔

しんれつ こうがいれつ
唇裂・口蓋裂

わきが（腋臭症）

ろうとぎょう
漏斗胸・陥没乳頭

手足のケガ
多指症・合指症

やけど

はんこん
瘢痕
はんこんこうしゆく
瘢痕拘縮

ケロイド

じょくそう
褥瘡

難治性皮膚潰瘍

できもの

あざ

癌に関連する再建

巻き爪・陥入爪

美容形成外科との違い

より美しくバランスの良い容姿を作ることを目的とした外科で、医学的には病気と認められないような症状の改善を目的として治療し、健康保険は適用されず、すべて自費負担の診療となります。当院では健康保険が適用される治療のみを行っており、美容形成外科は行っていません。



形成外科 機能と整容



形成外科部長
森 成一郎

日本形成外科学会 専門医

1991年 福岡大学卒業後、久留米大学形成外科入局。大牟田市立病院、高木病院、九州医療センターを経て現在に至る。

「医師になろう」と思った理由・きっかけ

大学進学の際には、学力が劣悪なうえ、小さな反抗期であったこともあり、半ば逃避のようにイラストレーターや音楽家を目指したい気もあつたが、どう考えても天与の才も隠れた才能も努力で培った実力も、運もなさそうであったため、とりあえず家業を継ぐという無難な道を選んだ。
幼小時に「ブラックジャック」に憧れたわけでもなく、父の背中をかつこいと思ったわけでもなく、大怪我、大病を患ったときの担当医を目指すようなエピソードもなく、「シユバイツァー」や「野口英世」の伝記に感銘を受けたわけでもなく、「ベン・ケイシー」や「赤ひげ」のドラマや映画は観ておらず、「ドクターX」「スーパードクターK」や「山中伸弥」や「高須クリニック」はまだ知らず、

「北山修」「なだいなだ」「北杜夫」などのような作家との二足のわらじは興味なかった。
ただ若干「手塚治虫」のわらじは履いてみたいと思ったが、これが「きっかけ」ではない。と、いうことで、しがない開業医の長男だったことが浅く薄いきっかけと思われる。
「形成外科」を選んだ理由・きっかけ
前述のようにイラストレーターになりたかった。
運動は全くだめであったが、絵を描いたり観たりするのは家族全員が好きで、末弟はどうとうイラストレーターになってしまった。で、イラストと形成外科の何が関係しているかという、何となくだが「美」や「デザイン」と「医療」がつながっているのは、私の中では「形成外科」であった。
もちろん後悔もしていないし、他の科には向かないと思うが、絵が好きなのと、医療技術があまりリンクしていないのを今ではうすうす感じている。

印象的だった症例

入局したての頃は、まだエアバッグもなく、シートベルト着用も義務ではなく、飲酒運転の罰則も今より甘く、もちろん自動ブレーキなんか無く、一般の機械や工業機器も現代ほどは安全性が向上してはいたなかったためか、重症外傷の患者さんが多かった気がする。
また癌の再建手術は長時間になることも多く、10時間越えの手術はざらで、翌日までの手術も助手や執刀者として何度も経験したことは、若い頃の印象としては残っている。
個々としては、どの医師もそうだろうが、上手くいった患者さんや、トラブルのなかった患者さんより、つらい思いや、残念な結果になったほうが、やはり喉に刺さった小さな棘のように時々チクついたり、胸の奥底に溜まった澱（おり）のように苦く重く思い出される。

診療において、心掛けていること

早く、安く、(病院経営には反するが...) 苦痛なく、確実に、そして治療としてもサービスタとしても結果と対応に安心・満足していただけること。さらにいえば悩みを抱えた患者さんが笑顔で帰っていただけるように、冗談やユーモアが言いあえば、と思っている。

医師としての目標

医療従事者であれば究極の目標は疾患、外傷を正常(正常以上に)に戻すことであろうし、その次は少しでも心身の苦痛、わずらわしさを取り除き、希望に添うことであろう。しかし現時点では寿命や医学や個人の技量に限界があるのはいかたがなし。そこで「この医者の元でなら死ぬ」と本人はもちろん家人、親族、知人に、納得、信頼、感謝されるのが目標かもしれない。
あるいは生命に直結しない科としては「この医師にお願いしたい」、「この医師を薦める」と患者さん同士、特に同業者から思われるのは、一つの目標である。

最終的にはどんなに泥臭くても、汗水流しても、体調を崩しても、罵詈雑言を浴びても、患者さんと病院に迷惑をかけず、結果が良ければそれに越したことはないが、「形成外科医」としての個人的な目標は、(特に「手術」)結果が良いことはもちろん、誰が観ても(早さや出血のなさやトラブった時の決断、回避、対処も含め)「エレガント」で「美しい」所作ができればと心掛けても置いている。



薦められる医師でありたい

筑豊糖尿病ウォークラリー大会に参加しました



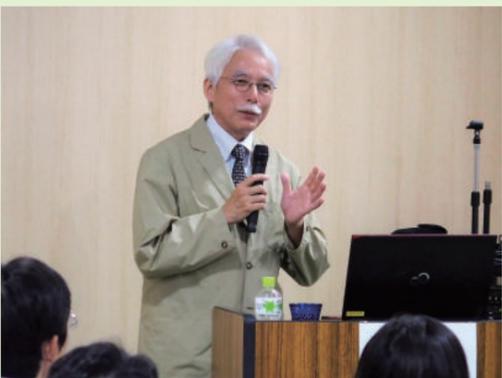
晴天に恵まれた4月16日(日)、飯塚市の筑豊緑地で開催された『筑豊糖尿病ウォークラリー大会』に当院の糖尿病患者会「あおぞらの会」が参加しました。糖尿病療養指導士(LCD)である管理栄養士、看護師、薬剤師、検査技師らが、患者さんと一緒にチェックポイントでのクイズに答えながら2キロのコースにチャレンジ。15チーム中2位という好成績を収めることができました。



あおぞらの会では患者さんとともに糖尿病について楽しく学んでいます。興味のある方はぜひ一緒に活動してみませんか？

医局医療セミナー 開催

5月19日(金)、医療従事者を対象に医局医療セミナーを開催。『頭痛について』特に女性の頭痛とめまいについて、栄養と習慣を中心に」と題し、福岡市の宮城脳神経外科クリニック院長宮城潤先生にご講演いただきました。院内外あわせて89名が参加。特に女性に多く身近な症状である「頭痛」。そこに潜在する疾患やその原因となる生活習慣について、豊かな知見に基づく臨床での具体的な注意点を交え、分かりやすくお話しいただきました。当院では、このように医療従事者の方を対象に様々なセミナーや講演会を行っています。これから定期的に開催いたしますので、どうぞお気軽にご参加ください。



当院の患者会について

糖尿病患者会

あおぞらの会
患者さんとご家族と一緒に糖尿病を正しく理解し、治療に取り組んでいただけるよう、活動を行っています。院内での講演会やひな祭り試食会など、年間を通して様々なイベントも行っていきます。糖尿病との上手な付き合い方を楽しく学び、同じ糖尿病に悩む方々と交流を深めることができます。



専門月刊誌さかえ(¥540)を無料で購読できます。

年会費 | ¥3,000
専門月刊誌さかえを通常定期購読する場合より年間¥3,480 お得です！

問合せ先 | あおぞらの会事務局 (栄養科) ☎0947-44-0460

がん患者会

たんぽぽの会
誰かと悩みを共有し分かち合う、そうすることで整理できる気持ちもあります。がん患者さんとご家族のための支え合いの場として「たんぽぽの会」があります。参加者である患者さんの意見をもとに企画を考え、がん相談支援センターが運営をお手伝いしています。まずは、お気軽にお問合せください。



『患者同士で支え合う』ことの意味
◇悩んでいるのは自分ひとりではないことに気づき、気持ちが楽になる。
◇ほかの患者さんの経験談を聞くことで、悩みを解決するヒントや、問題との付き合い方を学べる。
◇実際の体験を人に話すことで、自分の気持ちを整理できる。
◇自分の体験がほかの患者さんやご家族を支援する力になることを知り、失った自信を取り戻すことができる。

問合せ先 | がん相談支援センター ☎0947-44-0460

どなたでも参加できます
申込不要
参加無料

社会保険田川病院 第18回 ふれあい講座

平成29年7月1日【土】
13:00~ (開場 12:45)
社会保険田川病院 講堂(1階)

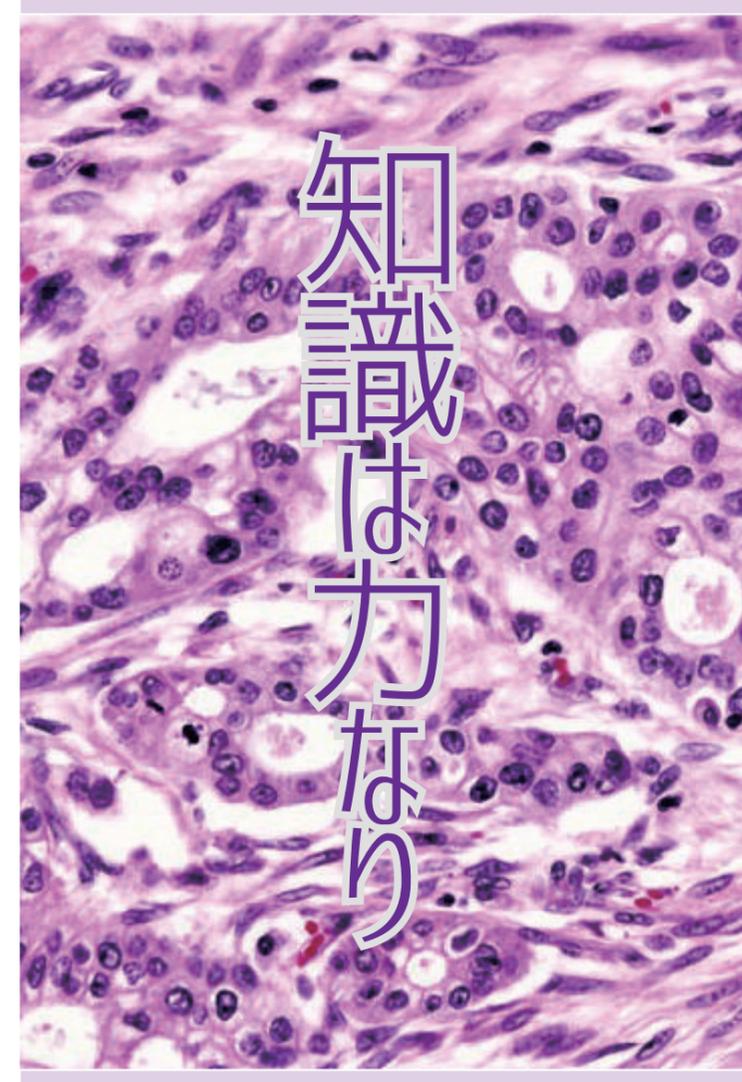
膵臓がんは特有の症状がほとんどないこともあり、早期発見が難しく、進行した状態で発見されることが多いため、治療が難しいがんのひとつです。早期発見のためにも、膵臓がんのことを知っておきましょう。

講演「膵臓がんについて」
※講演終了後、相談コーナーを設けています。

講師
佐々木優 内科医長
日本内科学会認定内科医
専門分野：胆道膵臓内視鏡診断と治療、胆道膵臓一般、消化器内科全般



お問合せ | 社会保険田川病院総務課 TEL.0947-44-0460



ぐっすり眠れていきますか？

睡眠時無呼吸症候群（SAS）という病気をご存知でしょうか？
睡眠中に何回も呼吸が止まり、ぐっすり眠る事ができない病気です。
「ぐっすり眠れないだけ」と侮ることはできません。日中の眠気などのために仕事に支障を来したり、居眠りによる事故の発生率を高めたりするなど、社会生活に重大な悪影響を引き起こします。
しかし、治療法が確立されているため、適切に検査・治療を行えば決して怖い病気ではありません。

夜中に何度も目が覚める

日中いつも眠い

大きなイビキをかく

夜間の呼吸停止

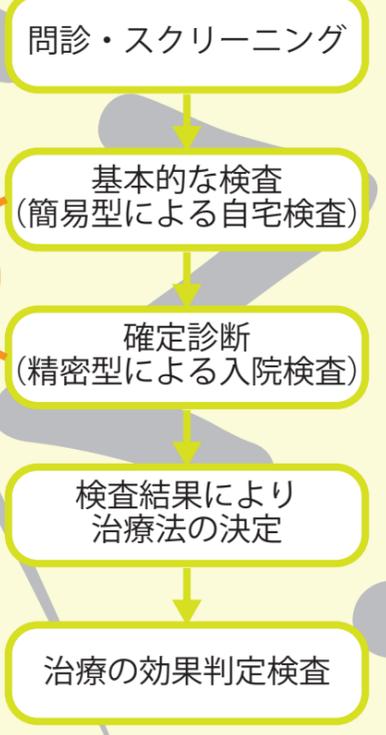
居眠り運転をよくおこしそうになる

起床時の頭痛やだるさ

SASの主な症状は上の通りです。
潜在患者は人口の1〜2%といわれ、放っておくと高血圧や心疾患、脳血管障害などに陥るといわれています。
SASによる睡眠中の低酸素血症や高炭酸ガス血症は、生活習慣病と密接な関係があり、様々な合併症にかかるリスクが増大することがわかっています。

- 主な合併症は、
 - * 高血圧 ↓ 発症リスク 2倍
 - * 多血症
 - * 不整脈
 - * 虚血性心疾患 ↓ 発症リスク 3倍
 - * 心不全 ↓ 発症リスク 3倍
 - * 脳血管障害 ↓ 発症リスク 4倍
 - * 糖尿病 ↓ 発症リスク 1.5倍
 - * 肺高血圧症
 - * インポテンツ
- などが代表的なものとして挙げられます。
さらに、交通事故の発生率は一般ドライバーと比較して7倍であるといわれています。

検査から治療までの流れ



装置をつけて一晩眠るだけの検査です

CPAP療法
寝ている間の無呼吸を防ぐためにCPAP装置からエアチューブを伝い、鼻に装着したマスクから気道へと空気を送り続けて、気道を開放させておく治療方法

マウスピース
下あごを上あごよりも前方に出すように固定させることで上気道を広く保ち、いびきや無呼吸の発生を防ぐ治療方法

外科的手術
気道を塞ぐ部位を取り除く根治療法

当院では、簡易検査・精密検査どちらの検査も受けることができます。
気になる症状がある際は、耳鼻咽喉科の受診をお勧めします。

検査課 伊佐山亮

新任医師紹介



外科(医長) ゆげ こうたろう
弓削 浩太郎

専門分野 消化器外科(大腸)、一般外科
所属学会 日本外科学会(専門医)、日本大腸肛門病学会、日本消化器外科学会
出身大学 久留米大学
前任地 久留米大学病院

一人ひとりの患者さんにあわせた医療が提供出来るよう頑張ります。

医療従事者対象 研修会・セミナー

社会保険田川病院 第9回 緩和ケア研修会

平成29年7月8日(土)~9日(日) 社会保険田川病院 講堂
対象者 | がん診療に携わる医師、
3年以上がん医療に携わる医師以外の医療従事者
定員 | 42名 参加費 | 2,000円(2日目の昼食を含む飲食費)
申込み | 病院HPより申込書をダウンロードし必要事項を記載のうえ、6月16日(金)17時までにFAXなどによりお申込み下さい。
申込先 | FAX0947-45-6540 社会保険田川病院 経営企画課宛

第8回口腔ケアセミナー

平成29年6月10日(土) 13:00~
社会保険田川病院 講堂 定員 | 100名 参加費 | 無料
申込み | 病院HPから申込書をダウンロードし必要事項を記載のうえ、FAXによりお申込み下さい。
申込先 | FAX0947-45-6540 社会保険田川病院 総務課宛

明日から活かせる シンプルケアスト-マセミナー in 筑豊

平成29年6月10日(土) 13:00~
社会保険田川病院 第2会議室 定員 | 30名 参加費 | 1,000円
お問合せ | TEL.0947-44-0460 社会保険田川病院 認定看護師 村上 宛